

## 鳥取県立美術館の“今”を見に行きませんか

鳥取県立美術館は令和4年1月に着工し、現在令和7年春の開館に向けて着々と工事が進められています。この度、住民の方に県立美術館をPRするため、本協議会と“写心家”大塚健一朗氏がコラボし、コラボイベント第1弾として、美術館現場見学会及び大塚氏による撮影会を実施します。3階まで建設が進み、今しか見られない工事過程を皆さんに見ていただくため、イベントへの参加者を募集します。

- 1 日にち 令和5年3月19日（日） ※雨天決行
- 2 開始時間 1組目9：10（受付8：50） 2組目10：20（受付10：00）（各組30人）
- 3 会場 鳥取県立美術館建設地（倉吉市駄経寺町2-3-12）  
※大御堂廃寺跡トイレ近くの駐車場をご利用ください。
- 4 内容 （1）美術館の概要説明（15分～30分）  
（2）現場見学（30分）及び大塚氏による写真撮影 ※チラシ参照
- 5 対象 どなたでも（抽選60名）  
※当選者にはメールで開始時間・集合場所をお知らせいたします。
- 6 参加費 無料
- 7 申し込み方法  
県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会HPの応募フォームまたはFAX、メール
- 8 事務局・お問合せ先  
県立美術館と共に歩む中部地区の集い協議会事務局  
（鳥取中部ふるさと広域連合中部創生課内） TEL：0858-36-5213
- 9 その他
  - ・服装は指定しませんが、建設現場に入りますので、ヒールやパンプスは避け、運動靴やスニーカー等動きやすい靴でお越しください。
  - ・見学の際、足元が濡れている場合がありますので、長靴当が必要な方は各自ご準備いただきますようお願いいたします。
  - ・大塚氏による写真撮影会を併催します。撮影した写真は市町役場などで展示またはSNSに掲載させていただきますので、当日、写真掲載承諾書を記入していただきます。
  - ・新型コロナウイルス感染症予防のため、各自で対策をお願いいたします。